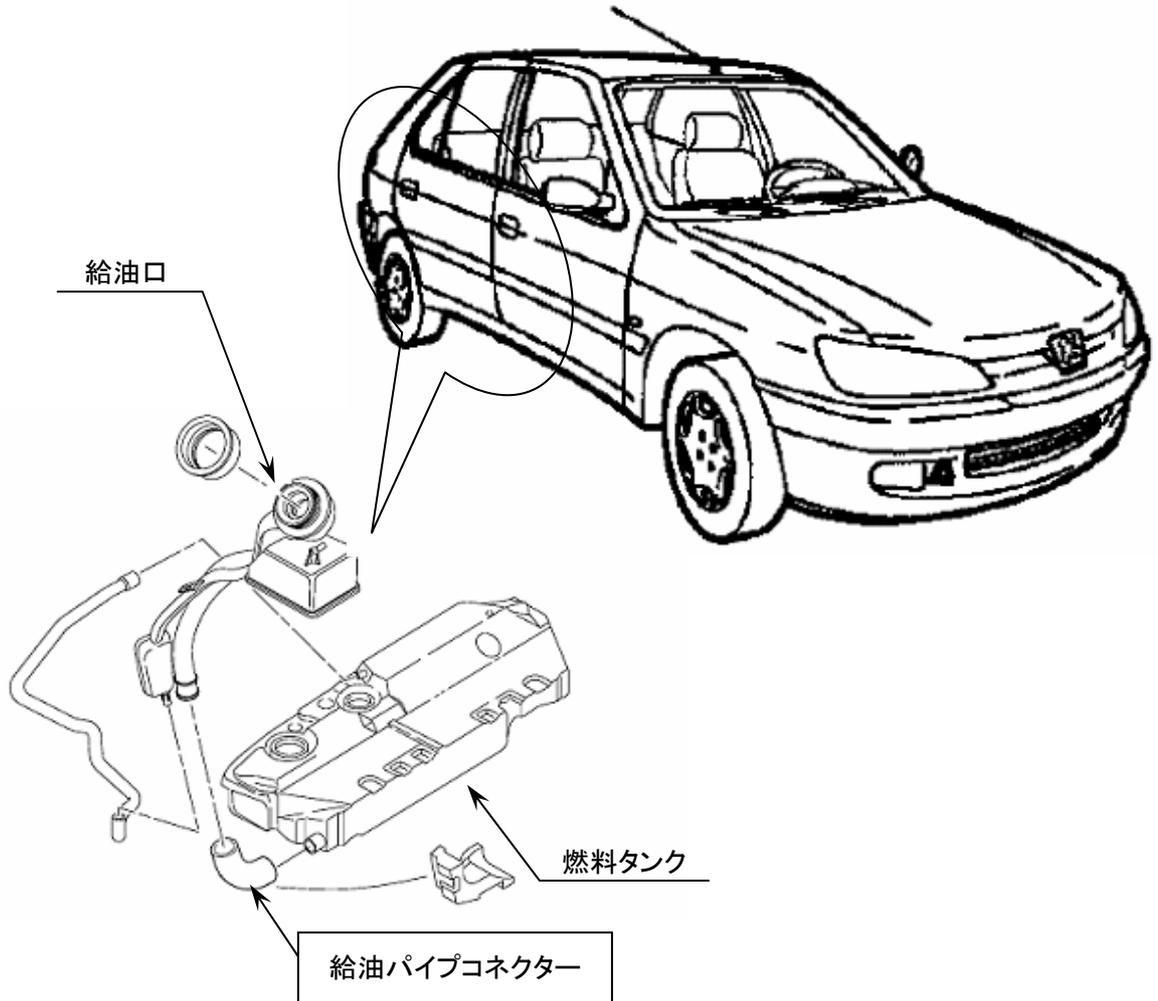


改善箇所説明図



不具合発生箇所

燃料装置の給油パイプコネクターの成形方法が不適切なため、このままで使用を続けると、当該コネクター一部の成形時の継ぎ目部に亀裂が生じることがあり、最悪の場合、当該部位より燃料が漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、当該コネクター一部を点検し、該当するものは対策品と交換する。

識別表示

部品の上下に成形時の継ぎ目のあるものは未対策品。シームレスのものは対策品である。

注: 内は交換部品を示す